

全国

ぜんこく
しぎかいじゅんぼう

平成30年
(2018年) 6月15日
毎月3回5の日に発行

第2051号

発行 全国市議会議長会

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03(3262)5234
旬報 TEL 03(3262)2309
発行人 滝本 純生

http://www.si-gichokai.jp

市議会旬報

第211回会
理事

第94回定期総会の運営を了承

全国市議会議長会（会長 山田一仁札幌市議会議長）は5月29日、全国都市会館で、本会顧問である二之湯智・参議院議員出席の下、第211



挨拶する山田会長

回理事会を開催した。

冒頭、山田会長から挨拶した（要旨を2面に掲載）。

役員補欠選任では、欠員となった当該部会から推薦された副会長5名、監事2名を選任した。新たに選任された役員は▽副会長（定員6名中5名）

▽天沼久純盛岡市議会議長、森山享大桐生市議会議長、加藤義幸岡崎市議会議長、下村佳弘鳥取市議会議長、高木妙高知市議会議長▽監事（定員3名中2名）



二之湯顧問
(参議院議員)

谷市議会議長、森本富夫篠山市議会議長。

報告では、一般事務報告を了承。各委員会の報告については、翌30日開催の第94回定期総会で報告するため、省略することを了承した。

協議では、第94回定期総会の運営、会長提出議案1についてを了承した。

総会の運営については、日程（案）、被表彰者数及び代表受領予定者（案）、提出議案及び審議順序（案）、部会

等推薦役員、感謝状贈呈数及び代表受領予定者（案）を示して説明し、説明の通り運営することとした。

会長提出議案は、①地方創

生及び地方分権改革の推進に関する決議（案）②地方税財源の充実確保に関する決議（案）③地方議会議員のなり手の確保に関する決議（案）④防災・減災対策の充実強化に関する決議（案）⑤東日本大震災からの復旧・復興に関する決議（案）1の5件。①

は、▽地方創生の推進（4項目）▽地方分権改革の推進（2項目）1についての2つの柱からなる。②は、▽平成31年

【監事】



田中淳監事
(小千谷市)



森本富夫監事
(篠山市)



第211回理事会の様

度地方財政対策（5項目）▽平成31年度税制改正（4項目）1についての2つの柱からなる。③は、▽多様な人材の議会参画を促す環境整備（4項目）▽更なる地方議会の権能強化（5項目）1についての2つの柱からなる。④は、▽地震・津波・火山噴火対策等の充実強化（2項目）▽台風・集中豪雨・豪雪対策等の充実強化（2項目）▽防災・安全に資する社会資本整備事業への支援（1項目）▽災害復旧・復興支援対策の充実強化（2項目）▽原子力発電所の安全・防災対策の充実強化（1項目）▽消防防災体制の充実強化（2項目）1についての6つの柱からなる。⑤は、▽東日本大震災からの早期復

【2面へ続く】

【1面から続く】

旧・復興(7項目)▽原子力発電所事故災害への対応(9項目)―についての2つの柱からなる。各決議は、定期総会で決定した後、全文を掲載する(次号を予定)。

その他では、①合区の早期解消促進大会②厚生年金への地方議会議員の加入③「町村議会のあり方に関する研究会」報告書④地方議会議員の

※山田会長挨拶要旨

なり手不足問題と今後の地方議会のあり方に関する検討⑤全国市議会旬報の発行⑥日本消防会館の建替え⑦平成31年度第14回研究フォーラム in 高知の開催―について(④のみ(案)、事務局から報告がありました)。

30年度地方財政対策では、地方一般財源総額は29年度を

上回る額が確保された。また、地方創生の推進では、まち・ひと・しごと創生事業費、地方創生推進交付金に29年度と同額が確保された。

の確保や31年度以降の地方税財源の充実確保を求めていく。31年度以降の税制改正では、厳しい財政状況などに鑑み、消費税・地方消費税10%への引上げの31年10月の確実な実施を求めていく。また、引上げ時に、自動車税・軽自動車税の環境性能割の導入を求める。

自動車保有に係る税負担の軽減に関する検討では、車の確保や31年度以降の地方税財源の充実確保を求めていく。また、さまざまな自然災害に対する防災・減災対策

の充実強化を求めていく。総務省の研究会から、市町村議会議員のなり手不足に対処するため、今後の市町村議会のあり方の基本的な方向性を示す報告書が出された。首長と議会が望ましい緊張関係を保つなどの観点等から今後の検討に当たっては、拙速な結論に至らないよう要望するとともに、対案提起など、建設的な議論に参画していく。

山田会長 インフラ整備について発言

まち・ひと・しごと創生担当大臣と 地方六団体の意見交換会で

第9回まち・ひと・しごと創生担当大臣と地方六団体の意見交換会が5月17日、中央

合同庁舎4号館で開かれた。本会からは、山田一仁会長(札幌市議会議長)が出席し、梶山弘志・まち・ひと・しごと創生担当大臣、長坂康正・内閣府大臣政務官らと意見交換を行った。



山田会長

はじめに、梶山大臣から「地方創生も4年目を迎え、若者の雇用の増加や、女性の就業率の向上など一定の成果もみられる。一方で人口規模の小さい市区町村ほど人口減少の傾向が強まっている。国としては、熱意ある地方公共団体

に対して、引き続き、情報・人材・財政の地方創生版3本の矢により強力に支援していく。忌憚のない意見をお願いしたい」などの挨拶があった。続いて、地方六団体を代表し、上田清司・全国知事会会長(埼玉県知事)から「地方から中央に人が集まっている状態がある。地方にまた人を集

めることはなかなか困難であるが、やり遂げている小さな市町村もあるので、しっかりと取り組んでいきたい。実現のために地方創生推進交付金や地方創生拠点整備交付金などは、大きな役割を果たしているのので、理解されたい」などの挨拶があった。

その後、▽まち・ひと・しごと創生基本方針2018の策定▽わくわく地方生活実現会議報告書(案)▽地方大学・産業創生法案、地域再生法改正法案及び第8次地方分権一括法案―について事務局から説明があり、意見交換を行った。

意見交換において、山田会長からは、インフラ整備、政

府関係機関の移転、外国人技能実習制度について発言した(発言要旨は左掲)。

※山田会長発言要旨



意見交換会の模様

【3面へ続く】

梶山大臣(右)、左は長坂政務官



【2面から続く】

れば医師が日帰りでできる。札幌市も地方創生の事業で、UIターンの成果が少しずつ表れているが、地方の活性化のためにも地域を含めたインフラ整備をされたい。

政府関係機関の移転について。消滅都市とされても、財政力があり、よくなってきている都市もある。財政がしっかりすれば小さな都市もできるが、人口10万人以下の都市は難しい。仕事があるかないかだと思ふ。政府関係機関の地方移転の話があったが、聞

合区の早期解消を要請

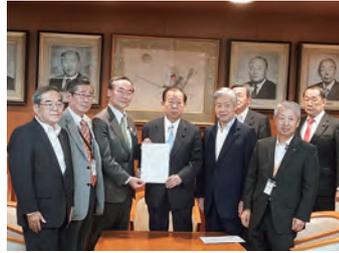
二階自民党幹事長らに

本会など地方六団体で構成する地方自治確立対策協議会は、5月30日、参議院選挙における合区の早期解消に向けて要請を行った(要請内容は2049号1面の「合区の早期解消促進大会」大会アピール―参照)。

本会からは山田一仁会長(札幌市議会議長)と下村佳弘副会長(鳥取市議会議長)が参加し、▽二階俊博・自由

く限りでは、文化庁以外移動していない。仕事を持っていくことによって地方が変わると思う。今後どうなっていくのか。

外国人技能実習制度について。わくわく地方生活実現会議報告書骨子(案)に外国人登用とある。社会福祉施設で外国人を採用しても、すぐに日本で働くことができない場合がある。日本語の資格審査が厳しいためである。日本語はそこそこ話せるが、採用できない。今後、外国人登用をもっと緩和していくのか。



二階自民党幹事長(左から4人目)

民主党幹事長▽石田祝敏・公明党政務調査会長▽逢坂誠二・立憲民主党政務調査会長代理▽大塚耕平・国民民主党共同代表―らと面談し大会アピール文を手交の上、要請、意見交換を行った。

議事人事

※年の表記がないものは30年

議長

- ▽香芝 中川廣美(4・13)
- ▽天草 古賀源一郎(4・25)
- ▽四万十 宮崎 努(4・26)
- ▽下呂 今井政嘉(4・27)
- ▽那須烏山 沼田邦彦(5・8)
- ▽春日井 加納 満(5・9)
- ▽愛西 鷲野聡明(5・9)
- ▽小野 前田光教(5・9)
- ▽大和高田 泉尾安廣(5・9)
- ▽日光 齋藤伸幸(5・10)
- ▽春日部 鬼丸裕史(5・10)
- ▽山武 加藤忠勝(5・10)
- ▽大垣 石川まさと(5・10)
- ▽関 山藤鉦彦(5・10)
- ▽山県 石神 真(5・10)
- ▽御所 小松久展(5・10)
- ▽海南 川崎一樹(5・10)
- ▽萩 横山秀二(5・10)
- ▽美馬 川西 仁(5・10)
- ▽三好 立川一広(5・10)
- ▽豊川 野本逸郎(5・11)
- ▽安城 野場慶徳(5・11)
- ▽常滑 杉江繁樹(5・11)
- ▽熊野 濱 重明(5・11)
- ▽高山 溝端甚一郎(5・11)
- ▽高松 二川浩三(5・11)
- ▽土佐 戸田宗崇(5・11)
- ▽帯広 大石清一(5・14)
- ▽宮古 古館章秀(5・14)
- ▽瀬戸 長江公夫(5・14)
- ▽大東 水落康一郎(5・14)
- ▽福山 早川佳行(5・14)
- ▽山口 坂井芳浩(5・14)
- ▽善通寺 大平達城(5・14)
- ▽小郡 入江和隆(5・14)
- ▽宇城 長谷誠一(5・14)
- ▽出水 出水睦雄(5・14)
- ▽土別 松ヶ平哲幸(5・15)
- ▽能代 渡辺優子(5・15)
- ▽にかほ 佐藤 元(5・15)
- ▽砺波 川岸 勇(5・15)
- ▽福井 青木幹雄(5・15)
- ▽太田 石倉 稔(5・15)
- ▽久喜 上條哲弘(5・15)
- ▽豊橋 藤原孝夫(5・15)
- ▽蒲郡 伴 捷文(5・15)
- ▽豊明 杉浦光男(5・15)
- ▽日進 近藤ひろき(5・15)
- ▽北名古屋 長瀬悟康(5・15)
- ▽長久手 川合保生(5・15)
- ▽鈴鹿 水谷 進(5・15)
- ▽羽島 山田紘治(5・15)
- ▽泉大津 林 哲二(5・15)
- ▽富田林 草尾勝司(5・15)
- ▽大津 中野治郎(5・15)
- ▽相生 吉田政男(5・15)
- ▽三木 内藤博史(5・15)
- ▽白杵 大嶋 薫(5・15)
- ▽魚津 石倉 彰(5・16)
- ▽下野 秋山幸男(5・16)
- ▽沼津 渡部一二美(5・16)
- ▽富士宮 手島皓二(5・16)
- ▽半田 嶋崎昌弘(5・16)
- ▽碧南 杵名 宏(5・16)
- ▽豊田 鈴木 章(5・16)
- ▽高槻 福井浩二(5・16)
- ▽守口 上田 敦(5・16)
- ▽寝屋川 板東敬治(5・16)
- ▽河内長野 土井 昭(5・16)
- ▽門真 佐藤親太(5・16)
- ▽明石 梶原成人(5・16)
- ▽たつの 角田 勝(5・16)
- ▽府中(広島) 加藤吉秀(5・16)
- ▽坂出 大前寛乗(5・16)
- ▽西予 酒井宇之吉(5・16)
- ▽鹿児島 山口たけし(5・16)
- ▽鹿屋 宮島真一(5・16)
- ▽八幡平 工藤 剛(5・17)
- ▽気仙沼 菅原清喜(5・17)
- ▽大崎 佐藤和好(5・17)
- ▽池田 前田 敏(5・17)
- ▽八尾 田中久夫(5・17)
- ▽近江八幡 園田新一(5・17)
- ▽世田谷 三井みほこ(5・18)
- ▽杉並 大熊昌巳(5・18)
- ▽名古屋 坂野公壽(5・18)
- ▽尾張旭 森 和実(5・18)
- ▽高浜 鈴木勝彦(5・18)
- ▽岐阜 信田朝次(5・18)
- ▽貝塚 田畑庄司(5・18)
- ▽四條畷 渡辺 裕(5・18)
- ▽新居浜 真木増次郎(5・18)
- ▽三条 阿部銀次郎(5・21)
- ▽伊勢崎 鈴木良尚(5・21)
- ▽一宮 渡辺宣之(5・21)
- ▽藤岡 反町 清(5・22)
- ▽四日市 竹野兼主(5・22)
- ▽目黒 おのせ康裕(5・23)
- ▽墨田 瀧澤良仁(5・25)
- ▽江東 佐藤信夫(5・25)
- ▽大田(東京) 岸田哲治(5・25)
- ▽日高 大川戸岩夫(5・25)
- ▽堺 山口典子(5・25)
- ▽高石 古賀秀敏(5・25)
- ▽豊島 磯 一昭(5・28)
- ▽鴻巣 野本恵司(5・28)
- ▽浜松 飯田末夫(5・28)
- ▽栗東 上田忠博(5・28)
- ▽大坂 角谷庄一(5・29)
- ▽荒川 若林清子(5・30)
- ▽銚子 地下誠幸(5・31)
- ▽越谷 武藤 智(6・1)
- ▽島田 大石節雄(6・1)
- ▽備前 立川 茂(6・1)
- ▽松山 清水宣郎(6・1)
- ▽尾鷲 三鬼孝之(6・4)
- ▽京丹後 松本聖司(6・4)

【4面へ続く】

